

多度志の子

発行日 令和2年9月28日

発行者 深川市立多度志小学校

深川市多度志 1160 番地

TEL 0164-27-2005

やさしく ただしく たくましい 多度志の子 を はぐくむことを目指して

「宿題を活かして、親が上手に子どもと伴走することが大切です。」

校長 壽崎 正人

◎実りの秋、みんなで継続した学びを!!

「自ら考え、自ら学ぶ」。文部科学省が繰り返しているこの提言を、家庭で実践するのは中々難しいと思います。決められた課題もなく、まして読み書き計算の基礎力が不十分なまま「自由に学びなさい」と言われても、子どもは何から取り組んでいいのか分かりません。家で勉強する習慣が身に付いていなければなおさらです。

私は、家庭学習を習慣付けるために、課題をしっかりと決めた宿題を毎日出していました。基礎を中心に、量は学年×10分+10分でこなせる程度を目安にし、1年生なら20分位、2年生なら30分位です。経験からいっても家庭での学習時間はこの位が適当だと思います。

では、その宿題を親はどの程度見てあげるのが良いのでしょうか。

子どもに代わって全部やってしまっは力が付きませんが、全く無関心でいるのも問題です。今、何を勉強し、どこでつまずいているのかを把握する手掛かりとなるのが宿題なのです。勿論、つまずいた問題や、難しい問題は親が教えても良いです。なにがなんでも一人でやらせるものと決め付けなくても良いと思います。分からないことを分かるために勉強するのは。ヒントから、「あー、そうか。」と理解できればそれで良いのです。

ただ、親が手伝ったことは何かの時に学校に伝えておいてほしいです。そうでないと教師は、できているものと判断してしまいます。特に、資料を探してまとめる高度な技術を要する調べ学習などは、親の協力が不可欠といえますが、自力でできるはずの問題まで親に頼ろうとしている時は、「自分でやってみなさい。」と促し、自分で解かせるべきです。

全てを教えては、受け身になり自ら問題に取りかかる意欲をなくしてしまいます。

さて、その「できるはずだ。」を、どうやって見定めるかです。子どもの実力が分かっているなければ、判断できません。子どもの「できるはず」を知るのは、日頃から、勉強をそれとなく見てあげているかどうかにかかっています。ここがキーポイントです。

算数の操り上がりは理解できているが操り下がり間違える、簡単な文章題は解けるが少し複雑になると頭をかかえてしまうなど、毎日勉強を見ているとどこまで理解しているのかが分かります。その上で、ポイントを絞って手助けするのか、一人でやらせるのかを決めれば良いのです。

こう書いてしまうと、親も教師のように子どもに接するべきなのかと思われるかもしれませんが、その必要は全くありません。だいたいどの程度理解しているのかを把握し、教えられる範囲で教えれば十分です。また、子どもの苦手なところは、そのままにしないで、教師に伝えていただくととても助かります。私が担任をしている時も、宿題をよく見ている親御さんほど、子どもが理解していないところを知らせてくれました。

K君のお母さんは、我が子がよく分かっていないようだを知るとすぐに連絡帳に書き込んでくれました。「うちの子はどうも分数の意味が分かっていないようです。」といったように。どちらかと言えば、のみ込みがあまり早い方ではなかったため、その分お母さんも気を遣っておられたのだと思います。お陰で私も、子どものつまずきやすいところを見逃さないですみ、助かりました。あるいは「うちの子は、分数の計算はできるのに、文章題になると計算があやふやになります。」と具体的に指摘してくれる親御さんもおりました。宿題をどのようにやっているかは、教師にとって重要な情報です。というのも学校と家庭では様子が違う場合が、意外と多いからです。こうした学習を通じた家庭と学校の連携こそが、子どもの学力を支えていけると考えています。

自主的に学び、学ぶ楽しさに到達するまでには、基礎力が重要ですし、何より勉強する習慣が確立していなければなりません。そのために宿題をどう捉えるかが大切です。親がうまく伴走することで、子どもがスムーズに走り出せるようにしてあげてほしいと思います。実り多き秋を!!

多度志小学校大運動会 9月12日(土)



新型コロナウイルスの影響で延期となっていた運動会を、9月12日(土)に開催いたしました。感染症対策により、縮小した形で行いましたが、子ども達はとても元気で、はつらつとした姿を見せてくれました。

保護者の皆様には、前日準備から終了後の片付けまで、たくさんのご協力を頂き、厚く感謝申し上げます。

1日防災学校 9月24日(木)

深川消防署・深川市自治防災室・深川市教育委員会の協力で『1日防災学校』が行われました。火災を想定した避難訓練と煙体験、避難所設営体験や防災カルタなどで防災・減災について学習し、防災について考える1日となりました。



アウトリーチ 9月10日(木)



マラソン大会 9月16日(水)



10月の行事予定

- 1日(木) クラブ⑤ 安全点検日
- 2日(金) 農業体験学習(稲刈り) 定時退勤日
- 5日(月) B日課 職員会議
- 6日(火) 朝会集会
- 7日(水) 放課後教室⑪
義務教育指導監学校経営指導訪問
- 8日(木) 児童会総会
- 9日(金) 定時退勤日
- 12日(月) 交通安全指導
- 14日(水) B日課 学芸会総練習
- 17日(土) 学芸会
- 19日(月) 振替休業
- 21日(水) B日課 (振)サークル研修会
- 23日(金) 定時退勤日
- 26日(月) 委員会②
- 28日(水) 研修 放課後教室⑫
- 30日(金) 農業体験学習(脱穀) 定時退勤日



後期児童会役員選挙

9月24日(木)に後期児童会役員選挙が行われ、会長に6年生光富誠龍さん、副会長に5年生高木原健汰さんが選ばれました。多度志小学校のリーダーとしての活躍を期待しています。



学習指導員紹介

新型コロナウイルス感染症対策事業として来年の3月まで学習指導員が配置されることとなり、多度志小には、技芸講師の洞ノ上美恵子先生が来てくださることになりました。よろしくお願いいたします。

